

令和6年度 三重大学 高大連携 東紀州講座【高校生を対象とした公開授業】実施要項

1 目的等

この講座の目的は、三重大学と木本高校・尾鷲高校との密接な連携のもと、三重大学の教育研究資源を両高生徒へ開放し、理系・文系を問わず、最新の科学的知見を還元することや、学習意欲あふれる進学希望者をより多く確保することにある。また、三重大学のミッションである地域への貢献と地域からの要望がマッチした事業となっている。

なお、両高は本学から遠方のため、本学教員が訪問する実施形式とし、各学部1講座（医学部においては医学科と看護学科でそれぞれ1回）を開講する。

2 開講計画

講 座 名 : 東紀州講座（第19回）

受 講 生 : 尾鷲高校・木本高校生徒

実 施 場 所 : 尾鷲高校 〒519-3659 尾鷲市古戸野町3-12 TEL 0597-22-2115

E-mail howasead@mxs.mie-c.ed.jp

木本高校 〒519-4394 熊野市木本町1101-4 TEL 0597-85-3811

E-mail hkimotad@mxs.mie-c.ed.jp

講 習 料 : 徴収しない

修 了 証 書 : 全講座を受講した受講生に授与

3 講義日程・開催校・内容等

月 日 (曜日)	開催校	講 師 所属学部	《講 義 題 目》 講 義 内 容
7月22日（月）	木本高校	医学部看護学科 松岡 真里	《第1部：あなたの知らない看護職の世界》 《第2部：こどものサインをキャッチする！？》 第1部と第2部、それぞれ違うテーマのようで、実は共通するお話をします。 みなさんがイメージする看護職ってどのようなものでしょう？看護職の奥の深さをお伝えします！ 赤ちゃんは、「痛い！」をどう表現すると思いますか？ことばで表現できない小さなこどもの苦痛をキャッチする、看護師の役割について一緒に考えたいと思います。赤ちゃんの心拍数と一緒に測ってみましょう。「心拍数1分間に120回！！」の世界を体験してください。 「わ！看護師さんって研究もするの？」「看護ってすごい！？」と感じてもらえるようなお話をしたいと思います。

7月23日（火）	尾鷲高校	人文学部 高尾 善希	《徳川幕府の伊賀者について》 皆さんは、忍者について、漫画・アニメ・小説などのフィクションの忍者のイメージをおもちのことと思います。しかし、忍者は歴史上に実在しています。ただし、史実の忍者は、フィクションのイメージとはかけ離れています。徳川幕府も、伊賀者・甲賀者を召し抱えていました。この講座では、そのうちの伊賀者を取りあげます。徳川幕府の伊賀者は、伊賀国の出身の忍者やその子孫たちで構成されていました。史料から浮かび上がる彼らの虚実についてご紹介します。
7月24日（水）	木本高校	生物資源学部 岡島 賢治	《未来の紀南オープンフィールドで必要とされるアントレプレナーシップの体験ワークショップ》 紀南地域の地域課題についてワークショップを通じて掘り下げ、その課題解決策を議論することで地域で求められる人材像について考えていきます。未来の紀南地域にはどんな人材が必要で、そのために自分たちがこれから何を学べばよいかを考えてみましょう。
7月25日（木）	尾鷲高校	教育学部 横山 真智子	《衣服を通して世界とのつながりを考える》 今あなたが着用している衣服はどこでどのように製造されたのでしょうか。着られなくなったものはどうなるのでしょうか。衣服を通して、世界の文化の多様性や環境・貧困・格差問題などを考えます。持続可能な社会のあり方や倫理的な消費について話し合い、これからの行動につなげていきましょう。
7月26日（金）	木本高校	医学部医学科 山本 憲彦	《総合診療医のあふれる未来へ》 皆さん、”総合診療医”って聞いたことがありますか？総合診療医は、病気はもとより、そこに住む人や地域を丸ごと診て、地域を幸せにするスキルとマインドを持った医師です。講義では、<u>総合診療医についてさらに詳しく、そして、これから世の中に総合診療医がますます必要になる</u> その理由について語ります。 少しでも、総合診療、地域医療に興味を持ってもらえたら嬉しいです。
7月29日（月）	尾鷲高校	工学部 北 英彦	《ChatGPTの学習への利用可能性》 プログラミング演習の授業での利用経験をもとに、ChatGPTを学習に利用できるかどうかをプログラミング、数学を例に紹介します。

【注】① 講義時間：13時10分～15時00分（講義50分 → 休憩10分 → 講義50分）

② 初日は開講式を、最終日は閉講式（修了証書授与式）を行うものとする。

③ 実習・現場重視の観点から、校外（医療施設）、史跡などでの開講も可とする。

4 天候等の影響におけるオンラインによる開講への変更及び休講基準

- (1) 講義実施日の午前8時の時点で、中部区域（津市）又は紀勢・東紀州区域のうち尾鷲市・紀北町・熊野市・御浜町・紀宝町のいずれかに、特別警報（大雨・暴風・高潮・波浪の各特別警報）、警報（暴風・大雨、大津波、津波の各警報）のいずれかが発表された場合は、講義方法をオンラインに変更できるものはオンラインによる開講を行い、対応できない講義は休講とする。
- (2) 講義実施日の午前8時の時点で、中部区域（津市）又は紀勢・東紀州区域の上記市町に、特別警報（大雨・暴風・高潮・波浪の各特別警報）、警報（暴風・大雨、大津波、津波の各警報）のいずれも発表されていない場合は、原則開講とするが、午前11時の時点で、紀勢・東紀州区域の上記市町いずれかに、特別警報（大雨・暴風・高潮・波浪の各特別警報）、警報（暴風・大雨、大津波、津波の各警報）のいずれかが発表された場合は、講義方法をオンラインに変更できるものはオンラインによる開講を行い、対応できない講義は休講とする。
- (3) オンラインによる講義への変更及び休講の判断が難しい天候状況やJR線が不通となった場合、開催校と担当講師が相談のうえ、特別警報・警報の有無に関わらず、オンラインによる開講あるいは休講を決定しても構わないものとする。

5 その他

傷害保険は三重大学で負担する。